

デンマークに学ぶ高齢者福祉フォーラム 2014
リレートーク

住んで良かったと思われるまちづくりに全力で

デンマーク高齢者福祉の旅
述べ 10 回参加 奈良市・整形外科医：谷掛 駿介

★春夏秋冬の四季を通じて 15 回訪問

まずはこのフォーラムを企画され実行された中能さんを始め実行委員の方々に感謝申し上げます。私はデンマークに学ぶ高齢者福祉の旅には 10 回ほど参加してきました。

この企画が始まる前にもデンマークを訪問し、ここにおります家内との銀婚記念の旅を合わせ 15 回、春夏秋冬の四季もみせていただきました。

また、デンマークの方々を奈良にお迎えして講演会も 5 回開催させていただきました。これはすべてコーディネータをしていただきました澤渡夏代 Brandt さんのお世話になり御礼申し上げます。

★奈良での実践

デンマークで学んだことを 私自身では奈良の地でほとんど何もできませんでしたが、奈良県の有志の方々が講演会のあと奈良県では最初の全室個室の特別養護老人ホーム「あかねの里」が医療法人平和会の皆様方により作られました時に応援をさせていただきました。

また、ロスキレ市の補助器具センターのイングリッドさんをお招きしてリハビリテーションにおける理学療法士、作業療法士の必要性和重要性を講演いただきました後に、有志の方々が養成校を造られました。

また、一方的に私共が学ぶだけでなくロスキレ市の一行が来られ奈良市の総合医療検査センターを視察され帰国後検診車をロスきれしにも導入されたともお聞きしました。

★さらなる交流を深めたい

このように、デンマークと日本という遠くは離れた地であってもシルクロードにより大昔からなんらかの交流があったのですが、今では半日で航空路で行き来ができます。

また IT 機器の利用で、隣の方とお話できるような感覚でコミュニケーションも可能です。これからもさらなる交流を深めたいと考えています。

★世界は一つの精神で

私は数年前にデンマークを卒業しアフリカにのめり込んで来ていました。300 万年前の生活を今も続けるマサイ族には国境などけち臭いナショナリズムなどなにも一つありません。

イスラムも兄弟ならキリストも兄弟。まして原始宗教では、日本も神代の原始時代にもどり、世界は一つの精神で、世界に出て行きたいものです。

★子育てからターミナルまで

最後になりますが、デンマークに学んだ

- 1.自立・・・自分で学び自分で決定する、
- 2.連帯・・・協力してことをなす
- 3.継続・・・常に向上への強い意欲を持ち続ける。を抛り所に、日本のまほろば奈良の地で、子育てからターミナルまで住んで良かったと思われるまちづくりに奈良市医師会会長として全力をあげて取り組みたいと考えています。